



平成22年9月28日

各位

上場会社名 株式会社 一六堂
 代表者 代表取締役社長 柚原 洋一
 (コード番号 3366)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 大木 貞宏
 (TEL 03-3510-6116)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年4月9日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年2月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年3月1日～平成22年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,493	262	320	151	1,771.80
今回発表予想(B)	4,211	111	179	54	643.92
増減額(B-A)	△282	△151	△140	△96	
増減率(%)	△6.3	△57.6	△44.0	△63.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年2月期第2四半期)	4,169	258	310	134	1,572.45

平成23年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,548	788	900	441	5,175.05
今回発表予想(B)	9,252	542	671	298	3,496.03
増減額(B-A)	△296	△245	△229	△143	
増減率(%)	△3.1	△31.1	△25.4	△32.4	
(ご参考)前期実績 (平成22年2月期)	8,606	626	719	366	4,292.72

平成23年2月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年3月1日～平成22年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,814	146	227	113	1,332.39
今回発表予想(B)	2,685	54	142	73	866.85
増減額(B-A)	△129	△92	△84	△39	
増減率(%)	△4.6	△63.1	△37.3	△34.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年2月期第2四半期)	2,426	107	152	75	882.82

平成23年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,062	446	604	302	3,545.85
今回発表予想(B)	5,989	316	507	274	3,221.06
増減額(B-A)	△73	△129	△97	△27	
増減率(%)	△1.2	△29.0	△16.1	△9.1	
(ご参考)前期実績 (平成22年2月期)	5,011	261	488	327	3,842.77

修正の理由

当第2四半期累計期間は、もつ鍋業態をはじめとする高価格帯以外の業態(客単価3,000円～4,000円)の不振による、売上総利益の低下を人件費をはじめとする販売費及び一般管理費の削減では賄い切れなかったことにより、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益はいずれも、当初の予想を下回る見込みであります。通期の業績予想につきましては、引

き続き厳しい状況が予想されますが、もつ鍋業態の一部を新業態、「仙台牛たん 荒」への変更(当第2四半期会計期間末までに業態変更した3店舗に加え、平成22年9月10日は、既存店の池袋西口をリニューアルオープン。また、平成22年10月には羽田空港にも新規開店予定であります。)による利益寄与を見込んでおります。

また、当第2四半期会計期間末までにおける新規店舗の状況は、年間計画10店舗のうち既に6店舗を新規開店しており、ほぼ予定通りで進捗しておりますが、当第3、第4四半期会計期間は、当初の計画に平成23年2月開店予定の6店舗が新たに加わり、1店舗が来期となる平成23年3月開店予定となったため、当期の新規出店は合計15店舗となる予定であります。この新店計画の変更により当第3、第4四半期会計期間の新規店舗に係る経常利益の減益幅は、修正前予算比30百万円に達する見込みであります。

当社の主力業態であります客単価5,000円を超える接待個室居酒屋「天地旬鮮 八吉」「和食酒房 うさみや」そして「のど黒屋」は、既存店の昨年度売上高比率もほぼ毎月100%前後で推移しており、好調を継続しております。

今後は、新業態に加えまして、これら主力業態に経営資源をより一層集中させていきたいと考えておりますが、これらに伴いまして、第2四半期会計期間及び通期の業績予想を連結・個別ともに上記のとおり修正いたします。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上